

白鷹町立東中学校



昭和46年度開校

〈校章に込められた願い〉

1. 3校統合の意義を十分に考えて、3つの白鷹山、3枚の鷹の羽を合わせ、中心の和（輪）に集中させた。
2. 全体の形は、逆三角形であり、永遠に伸び行く姿を表した。
3. 色彩は清楚な（地域にそって）純朴な色彩で表し、和（輪）の色はとくに情熱を表した。

白い校舎、緑の松、それらすべてにリズムがある。生活の中にもリズムがある。調和のとれたリズムがある。素晴らしいリズムを受け継ぎながら新しいリズムを創造していかなければならない。

これぞ校是「協力」と「創造」であろう。東中学校のシンボルである校章のもと、東中健児が大いに活躍することを期待するものである。

〈校章に込められた願い〉

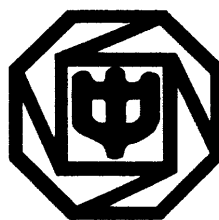
公募の基本として提示したことは、

- ① 西中の文字を使用すること。
- ② 新生統合中学校のビジョンを象徴することでした。

当時3年生であった、佐藤ひで子さんの作が選出され、自作の下に次の4点を述べている。

1. 西中学校のイニシャルをN四箇と『中』を組み合わせた。
2. 4つのNは真実・自由・平和・健康をあらわした。
3. 4つのNを結ぶ斜線は旧2校を結ぶ和を。
4. 中央の『中』は上にのびようとする感情をあらわし、限らない発展を希ったのである。

白鷹町立西中学校



昭和41年度開校

統合中学校が平成27年4月開校

● 定例議会は、12月8日から16日までの9日間の会期で開かれました。

● 本会議に提出された議案は、

- ① 白鷹町特別職の職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - ② 23年度各会計補正予算
- などですが、審議の結果、原案のとおり可決しました。

● 一般質問には2名の議員が、町の農業振興、消防団員服務規律や防災体制の課題などに論戦を展開しました。

● 最終日、東西中学校を統合し平成27年4月に現在の東中学校の位置に開校をめざすとの行政報告がありました。